

目標達成計画

作成日: 平成 27年 4月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	あらゆる災害を想定した対応マニュアルの整備と訓練ができていない。	併設事業所合同の避難訓練の実施を行い、入居者と職員が安全に避難できる。	①消防署指導の下、年2回昼夜を想定した施設合同避難訓練の計画と災害対策マニュアルを作成する。 ②日常的に地域住民の方々との関係作りを行い、協力体制が築けるようにする。	12ヶ月
2	11	職員全員で意見交換する機会が少ない。	職員間で意見交換できる機会を確保し、利用者のニーズに応じたサービスが提供できる。	①毎月定例ミーティングで、意見交換を図る。 ②定期的に入居者のカンファレンスを行う。 ③2か月に1回、担当職員による勉強会の開催。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。